

製品名: GK2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11454**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	61kDa

抗原情報

遺伝子名	GK2
別名	GK2; GKP2; GKTA; Glycerol kinase 2; GK 2; Glycerokinase 2; ATP:glycerol 3-phosphotransferase 2; Glycerol kinase; testis specific 2
遺伝子 ID	2712.0
SwissProt ID	Q14410
免疫原	抗血清はヒト GK2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 281-330

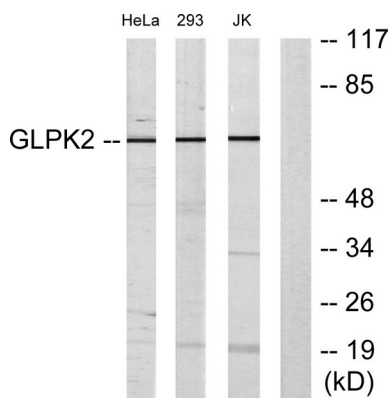
背景触媒活性: $ATP + \text{グリセロール} = ADP + \text{sn-グリセロール 3-リン酸}$ 。機能: グリセロールの取り込みと代謝の調節における重要な酵

素。経路: ポリオール代謝、グリセロールキナーゼ経路によるグリセロールの分解、グリセロールからの sn-グリセロール 3-リン酸: ステップ 1/1。類似性: FGGY キナーゼ ファミリーに属します。細胞内位置: 精子では、酵素の大部分はミトコンドリアに結合しています。触媒活性: $ATP + \text{グリセロール} = ADP + \text{sn-グリセロール 3-リン酸}$ 。機能: グリセロールの取り込みと代謝の調節における重要な酵素。経路: ポリオール代謝、グリセロールキナーゼ経路によるグリセロールの分解グリセロールからの sn-グリセロール 3-リン酸: ステップ 1/1。類似性: FGGY キナーゼ ファミリーに属します。細胞内位置: 精子では、酵素の大部分はミトコンドリアに結合しています。、

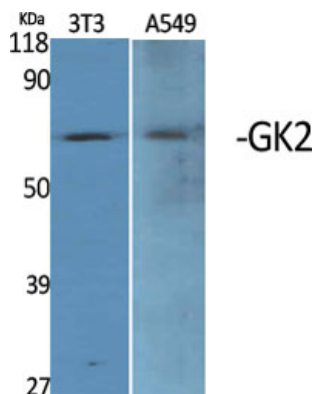
研究分野

グリセロ脂質代謝;PPAR;

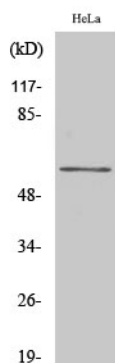
画像データ



GK2 抗体を用いた HeLa 細胞、293 細胞、および Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GK2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



GK2 ポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析

